

日本工業大学

後援会会員の皆様へ

学長 竹内 貞雄

地域別教育懇談会参加のすすめ

日本工業大学は設立58周年を迎え、3学部7学科を擁する工学の総合大学として社会に貢献する卒業生を送り出してきました。IT、IoTといった情報技術に関する技術革新に対応して2022年に設立したデータサイエンス学科は完成年度を迎え、初めての卒業生を送り出すこととなります。一方、急激な後継者の減少が問題となっている農業への工学的な支援は我が国の持続的な成長を支えるための喫緊の課題となっています。このような状況に鑑み、昨年度スマート農業センターを立ち上げ準備を進めてきました。この度「ミツバチに変わる小型ドローンによる受粉作業技術の実用化」を柱にした研究提案が採択されるという成果に結びつきました。時代のニーズに対応した教育体系と研究力の向上は工業大学における専門教育の土台です。しかし、4年間に学ぶ知識だけではこれからの社会を乗り切る事は出来ません。生涯学び続ける資質を備えた学生の育成も課題です。学生時代に多くの成功体験を身に付けることが重要と考えています。カレッジマイスタープログラム(13の工房が開講)や社会連携系科目で実施される「企業とビジネスプラン」など自分の好きな事、得意な事に取組むことで、努力が形になる喜び、仲間と協力することで成果が得られる喜びなどを実感できる仕掛けも用意しています。

「地域別教育懇談会」は、保護者の皆様に本学に対する理解を深めていただくための貴重な機会です。ここでは、ご子息・ご息女が所属する学科の教員と保護者の皆様が一对一で相談できる「個別面談」という場を設けています。成績表の見方や生活面での不安、あるいは就職活動など、何でもご相談いただけます。特に成績については、学科毎に設定されている必修科目の修得状況、今後の学習の課題など、成績表から読み取れる細かい点についても丁寧に説明いたします。学生生活の実態をしっかりとご理解いただくことは、家庭での親子のコミュニケーション、相互理解にもつながるはずです。是非ともこの機会をご活用いただければと思います。

会場でお目にかかれることを、心待ちにしております。